

～ デジタルイラストを学ぼう ～

高校時代に描いた入試カウントダウンカレンダーのイラスト

本校卒業生でフリーイラストレーターの加藤茜音さんから、デジタルコンテンツ作成の技法を学びました。加藤さんは主にVTuberの商業イラストを手がけており、企業や個人からの依頼を受けてイラストを作成しています。「hololive」や「にじさんじ」のキャラクターのファンアートを描いたり、ゲーム会社の制作現場にも行ったことがあるそうです。

本講座では、イラストレーターという仕事全般についてのお話や、事前に本校生徒が作成したイラストに対する、講評やアドバイスを頂きました。



*現在の作品は権利の関係で掲載できません。

👉 講座の様子



生徒の感想より

- プロの方からアドバイスをいただける機会は滅多にないので、とても貴重な時間だった。アドバイス頂いたことを意識しながら描いていきたいと思った。
- 普段は見ることのできないプロの方のメイキングや、VTuberのパーツ分けなどを知ることができて面白かったです。
- イラストレーターの仕事や企業様とのコミュニケーションなど、普段自分たちが見ることができない裏側を知る事ができてとても楽しかったです。
- 驚いたのは絵のレイヤー数の多さです。自分はせいぜい髪や顔くらいで分かれているものだと思っていたけれど、下まつ毛や瞳、髪の毛の影まで細かく分かれています。こんなに細かく描かれているのだと思って、プロの仕事に感銘を受けました。自分もデジタルイラストに対して興味がわいたので、挑戦してみようと思います！